

# 尼北だより



学校通信 第487号

平成29年9月1日

尼崎市立尼崎北小学校

校長 都倉 功 充

## 2学期のスタート!!!

夏を盛りに朝から聞こえていた蝉の声がなくなり寂しくなったと思っていたら、今日から子どもたちの歓声が学校中に響くようになりました。夏の思い出を話している子、久しぶりに会う友だちに嬉しさを抑えられない子などで、たくさんの笑顔であふれています。

長い夏休みの間も、子どもたちの頑張る姿や楽しむ姿を学校で見ることができました。夏休み前半の全学年を対象にした水泳指導、そして高学年を対象にした後期の水泳指導。総勢延べ人数で、なんと1850人以上が来ていました。一人一人が泳力を伸ばすことに挑戦していました。また、サマークラスでは、1学期の学習の振り返りを行い、学力の定着に挑戦していました。これらの頑張りは、きっと2学期の学習や生活に生かされることでしょう。

楽しんでいる姿としては、8月5日(土)に運動場で「尼北ふれあい夏祭り」が開催されました。親子や友だち同士などで来て、盆踊りを踊ったり、夜店で買い物をしたり、さらには、ゲームを楽しんだりしていました。地域のみなさんに見守られ支えられた夏祭りでした。それ以外にも、8月10日(木)には、夏休み水遊び大会があり、水鉄砲で水浸しになりながら夏を楽しんでいる姿を見ることができました。

さて、各家庭でも普段できないような体験があったのではないのでしょうか。海や川や山に出かけていき自然を満喫するような体験もあれば、いつも以上にじっくり本を読んだり、習い事でレッスンをしっかり受けたりもあったかもしれません。また、スポーツに汗を流し、真っ黒に日焼けしたかもしれません。それぞれの過ごし方があったと思いますが、大きなけがや病気もなく、元気に登校してくてくれたことがなによりです。



夏休みのプール指導



水遊び

### <2学期のスタートにあたって>

◆しっかり考え行動できる自由人として成長してほしい。

2学期は、「ためす」学期です。水泳記録会、自然学校、修学旅行、連合体育大会、読書週間、尼北まつり、図工展、市音楽会など、様々な学習や体験の場が設定されています。このようなときに、自分でしっかり考え、よりよいものを選択・判断してさらなる成長を目指してほしいのです。また、それができる自由人になってほしいのです。ここでいう自由とは、人を傷つけたり、わがまま勝手にしたりすることではありません。目標やよりよいもののために自由に考え行動してよいということです。そういう意味で、2学期は、考え行動できる自由人として成長してほしいものです。